

# 探究的な学習の在り方に関する研究推進事業指定校

## 令和3年度 大竹市立大竹中学校区 実践報告



大竹市立大竹中学校区

# 実践報告

1. 大竹小・中学校について 研究の概要
2. 大竹小・中学校の取組
3. 大竹小学校 授業の実際
4. 大竹中学校 授業の実際
5. 成果と課題



I 研究の概要

II 大竹小・中学校の取組

III 小学校授業の実際

IV 中学校授業の実際

V 成果と課題



## 教務部

基礎学力が定着している子

- ① ICTの効果的な活用
- ② 帯タイムでの学力補充
- ③ 家庭学習の習慣化,  
内容の充実
- ④ 読書習慣の充実

地域貢献ができる子

- ① 無言清掃
- ② 挨拶
- ③ 奉仕活動

生徒指導部

探究的な学習に  
主体的に取り組む子

研究推進部

- ① 探究的な学習につながる授業づくり
- ② 「大竹授業スタイル」による授業改善
- ③ 基礎・基本の定着

自らの健康について  
考え実践できる子

- ① 体力の向上
- ② 食に関する指導
- ③ 生活習慣の定着

保健体育部

### 小中共通

学校教育目標 「みんなで伸びる」

校訓 「敬 愛」

### 研究主題

「本質的な問いにせまる課題を  
主体的に解決しようとする  
児童・生徒の育成」

～リフレクションを活用した生活科,  
総合的な学習の時間の探究的な  
学びを通して～

I 研究の概要

II 大竹小・中学校の取組

III 小学校授業の実際

IV 中学校授業の実際

V 成果と課題

## 令和2年度 研究主題

主体的にかかわり合い、深い学びを実現する授業づくり  
～見通しをもち、学びをつなげるリフレクションの充実～(小学校)  
～対話を通して、学びをつなげるリフレクションの充実～(中学校)



## 大竹小学校・中学校の児童・生徒の課題

- 学んだ知識・技能をもとに思考を深め、生活に活かす力
- 単元を超えた学習や、生活場面に関わる「主体性」
- 振り返りが主体的にかかわり合う深い学びに結びついていない。
- 課題に対して根拠や理由を明確にして説明しようとする意識

## 令和3年度 研究主題

本質的な問いにせまる課題を主体的に  
解決しようとする児童・生徒の育成  
～リフレクションを活用した生活科，総合的な学習の  
時間の探究的な学びを通して～

**小学校・中学校9年間を見通した 本質的な問い:**

大竹のまちに愛着をもち，大竹のまちを支える人になるためにはどうしたらよいか

# 探究的な学習に主体的に取り組む子

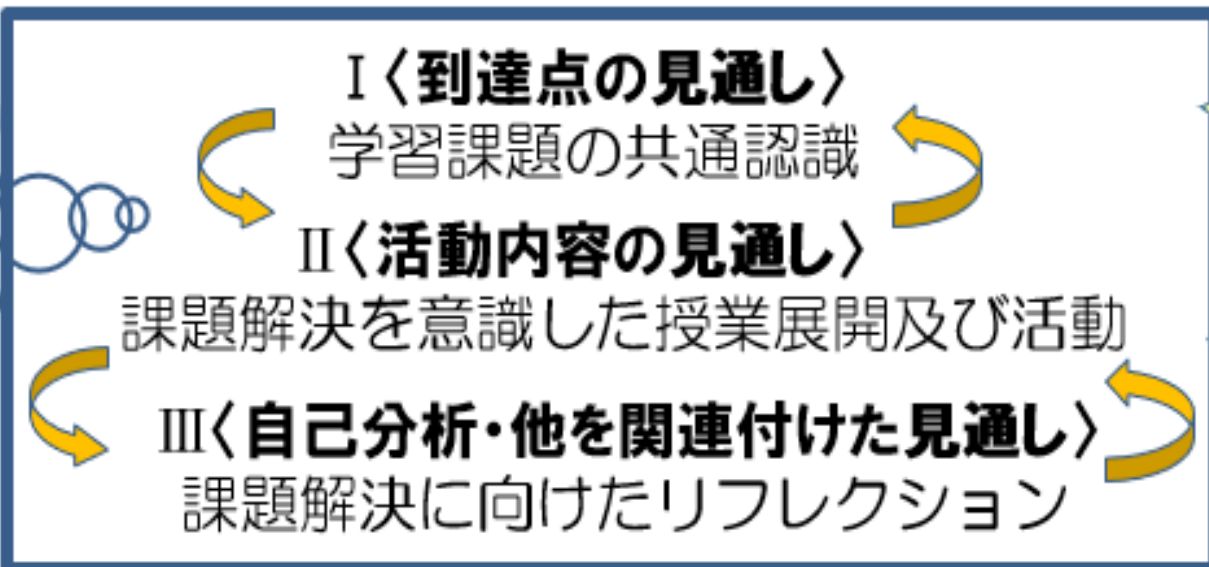
生活科  
総合的な学習の時間

## 探究的な学習につながる授業づくり

授業展開や活動の工夫

### リフレクションの効果的な活用

- 分かったこと, できるようになったこと
- 次にしたいこと
- 他教科, 他者等との関連



ポイント1  
**評価・分析**

ポイント2  
**リフレクションを次に生かす**

きらりリフレクション(取組の掲示・共有)

ICT機器の効果的な活用

資質・能力系統表の改善・活用

理論研修

「本質的な問い」にせまる単元づくり

基礎・基本の定着

大竹授業スタイル

I 研究の概要

II 大竹小・中学校の取組

III 小学校授業の実際

IV 中学校授業の実際

V 成果と課題

探究的な学習につながる授業づくり

小中合同校内研修

単元構想シート

PBL学習とは

本質的な問いとは

探究的な学習とは



6月14日  
理論研修  
・サテライト研修

7月29日  
理論研修  
・単元計画の見直し

10月8日  
授業研究  
・4年研究授業

11月4日  
中学公開研  
・2年研究授業

11月19日  
授業研究  
・6年研究授業







# 探究的な学習につながる授業づくり

# 大竹小中学校「育てたい資質・能力」

令和3年度 大竹小学校・中学校 育てたい資質・能力

	資質・能力	1学年	2学年	3学年	4学年	5学年	6学年	中学校
思考力・判断力・表現力	課題の設定..	自分の生活や身の回りのことに興味をもち、関わる..	自分の生活や身の回りのことに興味をもち、進んで働きかける..	身の周りのことについて興味をもち、調べてみたいことを見つける..	身の周りのことに興味をもち、問題を見つけ調べてみたいことを設定する..	問題を見つけ、見つけた問題の中から根拠や目的をもって、本質的な問いにつながる課題を設定する..	問題を見つけ、見つけた問題の中から根拠や目的をもって、本質的な問いにつながる課題を設定する..	実社会や実生活に広がっている複雑な問題の中から課題を設定し、自らの力で解決の方向を明らかにし、見直しをもって計画を立てる..
	情報の収集..	教師の援助を得て、身近なところから情報を集める..	教師の援助を得て、身近なところから情報を集める..	教師の援助を得て、どのような情報を集めればよいか分かり、情報を集める..	教師の援助を得て、課題や目的に応じて情報を集める..	自分なりの手段を選択し、課題や目的に応じて情報を収集する..	自分なりの手段を選択し、課題や目的に応じて情報を収集する..	情報収集の手段を意図的・計画的に用いたり、解決の過程や結果を見通したりして、多様で効果的な情報を収集する..
	整理・分析..	教師の援助を得て比べたり分けたりして対象をとらえ、自分なりの考えをもつ..	教師の援助を得て比べたり分けたりして対象をとらえ、自分なりの考えをもつ..	教師の援助を得て、集めた情報を比較したり分類したりして整理し、集めた情報から自分の考えをもつ..	情報を整理分析する方法を知り、比較したり分類したりして整理し、集めた情報から自分の考えをもつ..	集めた情報を分類したり関係付けたりして整理し、得られた情報から自分の考えや意見をもつ..	集めた情報を分類したり関係付けたりして整理し、得られた情報の意味を理解し、そこから自分の考えや意見をもつ..	収集した情報を取捨選択し、複数の情報を組み合わせることで自分の考えや意見をもつ..
	まとめ・表現..	「みつけたよ」カードや、発表カードに書いたリクラスの人に伝えたりする..	教師の援助を得て、示された方法で調べたことをまとめ、表現する..	教師の援助を得て、示された方法で調べたことをまとめ、表現する..	教師の援助を得て、示された方法で調べたことをまとめ、表現する..	適した方法を用いてまとめ、効果的に表現したり、発信したりする..	相手や目的に応じて工夫してまとめ、効果的に表現したり、発信したりする..	整理・分析した結果や自分の考えをまとめたり、他者に伝えたりすること、振り返ることによって理解を深める..
	振り返り..	何が分かりできるようになったのか振り返り、生活に活かそうとする..	何が分かりできるようになったのか振り返り、生活に活かそうとする..	関連付けられた学びを、自分の生活にどう活かすか考えることができる..	関連付けられた学びを、自分の生活にどう活かすか考えることができる..	関連付けられた学びを、自分の生活や社会のためにどう活かすか考えることができる..	関連付けられた学びを、自分の生活や社会のためにどう活かすか実行することを前提に考えることができる..	関連付けられた学びを、実社会や実生活にどのように貢献できるかを考え、見直すことができる..
主体性	主体性..	身の回りのもの・こと・人に関心をもち、関わる..	身の回りのもの・こと・人に関心をもち、自分から関わる..	課題解決に向けて身の回りのもの・こと・人に関心をもち、自分から働きかける..	課題解決に向け、見直しをもって計画的に進める..	課題解決に向け見直しをもって計画的に進めたり、挑戦したりする..	課題解決に向け見直しをもって計画的に進めたり、工夫して挑戦したりする..	課題解決に向け自分の意思で計画的に取り組む..
	自己理解..	自分のできることに気づく、生活に活かそうとする..	自分の良さ、可能性に気づき、次に向けて意欲を高める..	自分で設定した課題解決に向けて自分で考えた方法で取り組む..	自分の良さや意欲に気づき、課題解決に向けて取り組む..	自分の考えをもって、探究活動に向き合い、課題解決に向けて取り組む..	自分らしさを発揮して探究活動に向き合い、課題解決に向けて取り組む..	課題に対して、自分なりの解決策を見つけ、自分の特徴やよさを理解する..
	他者理解..	友だちのよさに気づいたり、友だちを認めたりする..	自分と異なる意見や考えがあることを知り、探究活動に取り組もうとする..	自分と異なる意見や考えがあることを知り、探究活動に取り組もうとする..	自分と異なる意見や考えを認めることができて、探究活動に取り組もうとする..	異なる意見や他者の考えを受け入れながら探究活動に取り組む..	異なる意見や他者の考えを受け入れながら探究活動に取り組む..	異なる意見や他者の考えを受け入れながら、課題解決に取り組む..

⑦ 単元のルーブリック

知識・技能			思考・判断・表現			主体的に学習に取り組む態度		
①	A	おおたけ手すき和紙の歴史や伝統を守る人々の思いを理解し、自分たちに求められている願いが分かっている。	①	A	大竹の伝統についての現状と課題を捉え、伝統を守るためにできることに見通しをもって取り組もうとしている。 学習を振り返りおおたけ手すき和紙の魅力と課題に気付き、自分にできることを考えている。	①	A	大竹の伝統を受け継いでいく強い思いをもって、意欲的に粘り強く練習等に取り組んでいる。
	B	おおたけ手すき和紙の歴史や伝統を守る人々の思いを理解している。		B	大竹の伝統についての現状と課題を捉え、取り組もうとしている。 学習を振り返りおおたけ手すき和紙の魅力と課題に気付いている。		B	大竹の伝統を受け継いでいく思いをもって、粘り強く練習等に取り組んでいる。
②	A	自分で設定した大竹の魅力について、目的に応じた複数の方法(家庭や地域で聞くなど)で調べ、必要な情報を集めている。	②	A	大竹の魅力にふさわしいという視点と他の市町村の人が興味をもつという両方の視点から情報を収集している。	②	A	自分と異なる意見や考えを生かしながら、おおたけ手すき和紙の魅力が伝わるポスターづくりに相手意識をもって協働的

⑧ 単元のルーブリック

知識・技能		思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度		
①	A	修学旅行先である三県を中心に、中国・四国地方には様々な魅力があることを理解しており、大竹市の現状と比較し、大竹市がより魅力的になるように考えている。	①	A	調査活動の振り返りを通して、自分の考えを試行錯誤し、他者の考えを尊重しながら、自分の意志で探求的な活動に取り組もうとしている。
	B	修学旅行先である三県を中心に、中国・四国地方には様々な魅力があり、修学旅行先として選ばれる理由があることを理解している。		B	調査活動の振り返りを通して、自分の考えを試行錯誤し、自分の意志で探求的な活動に取り組もうとしている。
②	A	修学旅行先である三県を中心に中国・四国地方の魅力を知るための調査を、目的や場面に応じて、対象に応じて適切な方法で実施し、正しい情報を入手している。	②	A	自他の考えを尊重し、お互いの考えを批評しながら、協働して、課題解決に取り組んでいる。
	B	修学旅行先である三県の魅力を知るための調査を、対象に応じて適切な方法で実施している。		B	自他の考えを尊重しながら、協働して、課題解決に取り組んでいる。

# 探究的な学習につながる授業づくり

# ルーブリック評価 小学校 児童との共有

単元のルーブリック（上：指導者 下：児童） 「ザ・紙太鼓！伝統と心を伝えよう」

知識・技能		思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
①	A. 23～25 おおたけ手すき和紙の歴史や伝統を守る人々の思いを理解し、自分たちに求められている願いが分かる。	① A. 1～2 大竹の伝統についての現状と課題を捉え、伝統を守るためにできることに見通しをもって取り組もうとしている。 39 学習を振り返り、たけ手すき和紙の課題に気づき、自	①	A. 26～37 大竹の伝統を受け継いでいく強い思いをもって、意欲的に粘り強く練習等に取り組んでいる。
	23～25 (+) 自分たちに求められている願いが分かる。	1～2 (+) 見通し 39 (+) 自分		
B.	23～25 おおたけ手すき和紙の歴史や伝統を守る人々の思いを理解している。  23～25 おおたけ手すき和紙の歴史や伝統を守る人々の思いが分かる。	B. 1～2 大竹の伝統についての現状と課題を 39 学習を振り返り、たけ手すき和紙の課題に気づいてい  1～2 大竹の伝統 ての現状と課題を り組むことができ 39 学習を振り返り、たけ手すき和紙の課題に気づくこと		
②	A. 3～10 自分で設定した	② A. 11～13 大竹の魅		

総合的な学習の時間  
テーマ ザ・紙太鼓 大竹の伝統と心を伝えよう！  
6年( ) 名前( )

①歴史  
29 楽しくまとめられてよかったです。茶末もできました。手すき和紙は大竹に大事な物だと人たな〜と分かりました。

②大竹の手すき和紙の歴史  
③そもそも作るの大変だし大竹の手すき和紙の数が数百枚しかないから。大竹の手すき和紙を作るのは一ヶ月かかると聞いてびっくりしました。自分

④紫田さんはやっぱり達人だなと思いました。紫田さんのおかげで速く正確なことができました。これから練習して紫田さんに近づきたいです。

⑤大竹の魅力を伝えるには、おたけ手すき和紙の歴史や伝統を伝えるだけでなく、おたけ手すき和紙の魅力を伝えることも大切です。

⑥大竹の手すき和紙の歴史や伝統を守る人々の思いが分かる。大竹の手すき和紙の歴史や伝統を守る人々の思いが分かる。

⑦大竹の手すき和紙の歴史や伝統を守る人々の思いが分かる。大竹の手すき和紙の歴史や伝統を守る人々の思いが分かる。

⑧大竹の手すき和紙の歴史や伝統を守る人々の思いが分かる。大竹の手すき和紙の歴史や伝統を守る人々の思いが分かる。

⑨大竹の手すき和紙の歴史や伝統を守る人々の思いが分かる。大竹の手すき和紙の歴史や伝統を守る人々の思いが分かる。

⑩大竹の手すき和紙の歴史や伝統を守る人々の思いが分かる。大竹の手すき和紙の歴史や伝統を守る人々の思いが分かる。

大竹の魅力  
おおたけ 手すき和紙  
大竹の伝統と心を伝えよう！

⑩大竹の手すき和紙の歴史や伝統を守る人々の思いが分かる。大竹の手すき和紙の歴史や伝統を守る人々の思いが分かる。

⑪大竹の手すき和紙の歴史や伝統を守る人々の思いが分かる。大竹の手すき和紙の歴史や伝統を守る人々の思いが分かる。

⑫大竹の手すき和紙の歴史や伝統を守る人々の思いが分かる。大竹の手すき和紙の歴史や伝統を守る人々の思いが分かる。

⑬大竹の手すき和紙の歴史や伝統を守る人々の思いが分かる。大竹の手すき和紙の歴史や伝統を守る人々の思いが分かる。

⑭大竹の手すき和紙の歴史や伝統を守る人々の思いが分かる。大竹の手すき和紙の歴史や伝統を守る人々の思いが分かる。

⑮大竹の手すき和紙の歴史や伝統を守る人々の思いが分かる。大竹の手すき和紙の歴史や伝統を守る人々の思いが分かる。

⑯大竹の手すき和紙の歴史や伝統を守る人々の思いが分かる。大竹の手すき和紙の歴史や伝統を守る人々の思いが分かる。

⑰大竹の手すき和紙の歴史や伝統を守る人々の思いが分かる。大竹の手すき和紙の歴史や伝統を守る人々の思いが分かる。

⑱大竹の手すき和紙の歴史や伝統を守る人々の思いが分かる。大竹の手すき和紙の歴史や伝統を守る人々の思いが分かる。

⑲大竹の手すき和紙の歴史や伝統を守る人々の思いが分かる。大竹の手すき和紙の歴史や伝統を守る人々の思いが分かる。

⑳大竹の手すき和紙の歴史や伝統を守る人々の思いが分かる。大竹の手すき和紙の歴史や伝統を守る人々の思いが分かる。

# 探究的な学習につながる授業づくり

# 写真・動画撮影

# ICTの活用

## 一人一台タブレット

## 授業での活用



**デジタル教科書で教材作成 の巻**

デジタル教科書を職員室のPCで使用するスクリーンを使わずに教材が作成できます。今回はその方法をご紹介します。

**方法**

- 職員室のPCより「Edge」でデジタル教科書を開く。  
デジタル教科書URL  
<https://p01.cloud.chp-textbook.jp/>  
組織コード: 613655  
ログインID: 〇〇〇〇 (一数字)  
パスワード: 00000000 (ゼロ×8)
- デジタル教科書内で切り取りたい画面を開く。
- 「Snipping Tool」で切り取りたい画面を開く。

タブレットでデジタル教科書の導入ができていれば、ログインIDとパスワードの入力だけでOKでした。

「Snipping Tool」について。

以前、鬼頭先生に便利な機能として紹介してもらった「Snipping Tool」の使い方をご紹介します。

- 「Snipping Tool」を検索します。タスクバーにピン止めし、起動させます。
- 切り取りたい画面を表示し、「Snipping Tool」→「新規」をクリックします。
- 画面の範囲選択ができました。「Snipping Tool」は立ち上げられます。

デジタル教科書以外でも、web上で見つけた画像のスクリーンショットが簡単にできる便利なアプリですね！



## ICT通信

## ICT担当による講座

## オンライン研修・会議

## オンラインで行事

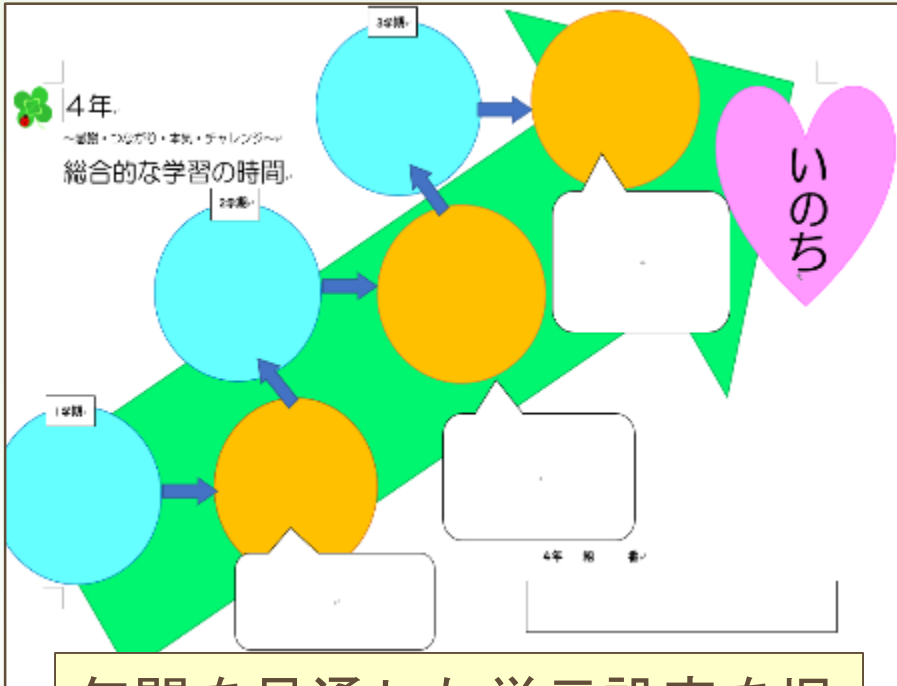


# 4年生 総合的な学習の時間

## わたしたちの命を守ろう

### ～防災への第一歩「我が家のルールブックづくり」～

授業展開や活動の工夫



年間を見通した単元設定を児童と共有し見通しをもたせる

さまざまな体験活動を  
仕組む



広島県みんなで減災  
推進課の方から防災  
についての話を聞く

災害について調べ  
グループ新聞を作成

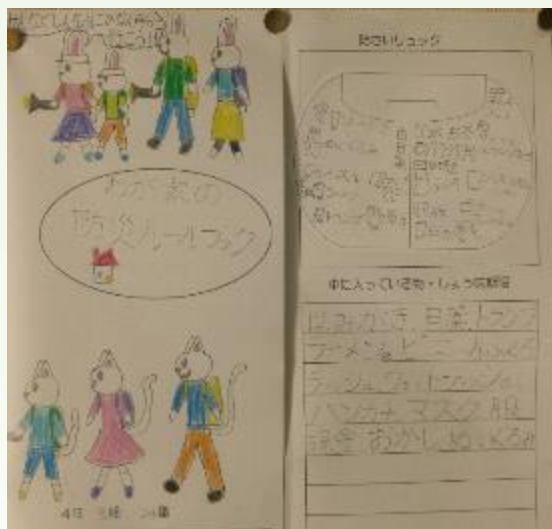
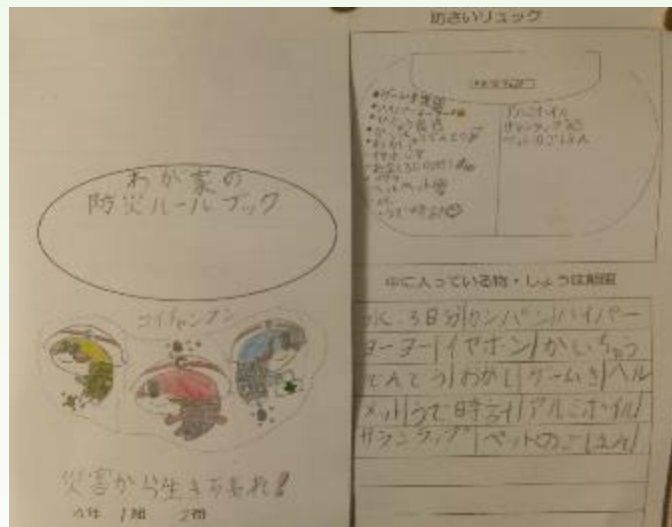


防災リュック作り

# 4年生 総合的な学習の時間 わたしたちの命を守ろう ～防災への第一歩「我が家のルールブックづくり」～

授業展開や  
活動の工夫

自分で考えた防災リュックを持って校区内の防災施設を見学



「我が家のルールブック」を  
作成

さまざまな体験活動を  
仕組む





# 6年生 総合的な学習の時間 「ザ・紙太鼓！ 伝統と心を伝えよう」

## 授業展開や活動の工夫

修学旅行先で  
大竹のよさを  
県外の人へ伝えたい

宿泊先へビデオメッセ  
ージで依頼

宿泊先からOKの  
返事が届く



400年の歴史—大竹和紙—

大竹手すき和紙は約400年前（江戸時代）からありました。大正時代には、1000軒もの製紙家があり、和紙のおかげで大竹は発展しました。その大竹手すき和紙は今も受け継がれています。和紙の作り方は昔から変わっていません。昭和58年に県の無形文化財に大竹和紙が認定されたこともありました。

大竹手すき和紙の鯉のぼり

鯉のぼりは、大竹和紙でできています。他の地域とは違い、全て手作業で作られています。1つ1つ丁寧に作られており、世界に1つの鯉のぼりができます。しかも、和紙にはとても長い歴史があります。さらに、色がとても鮮やかです。

世界で一つの紙太鼓

歴史のある大竹手すき和紙は、世界で一つの紙太鼓として、約40年前から大竹小学校の6年生が受け継いでいます。毎年『元氣』という曲を学習発表会で披露しています。

大竹手すき和紙の特徴

大竹手すき和紙の丈夫という特徴を生かして作られた紙太鼓は、通常の太鼓とは、また音が出ます。普通の太鼓は書いたような音がしますが、大竹の紙太鼓は、ほしいたような音がします。

大竹の手作り和紙

大竹手すき和紙を使って作られているもの

- ・大竹手すき和紙を使った工芸品
- ・和紙で作る紙太鼓・書道用の紙
- ・手書きこいのぼり・和紙
- ・流し籠・障子・ハガキ

和紙

歴史ある保存会

保存会は、昭和63年～現在まで、続いています。保存会は機械で作っているのではなく手作業で全てやっています。和紙の原料は、コウリ、ネリ、水です。一からコウリを育てる期間は、約1年がかかります。でも、保存会の入達は、コウリを一から育てています。ボランティアの募集

保存会は、ボランティアや和紙を作る体験をしています。興味のある方は大竹に来てみんね！

修学旅行先にポスターを持参



ロビーにポスターを  
掲示していただく



思いを込めてポスター作り

子供の思いを出発点に  
相手意識をもたせる仕掛け

6年生 総合的な学習の時間  
「ザ・紙太鼓！ 伝統と心を伝えよう」

授業展開や活動の工夫



おおたけ手すき和紙保存会  
の方から紙すきを教わる



和紙を使った紙太鼓作り



学習発表会での紙太鼓演奏



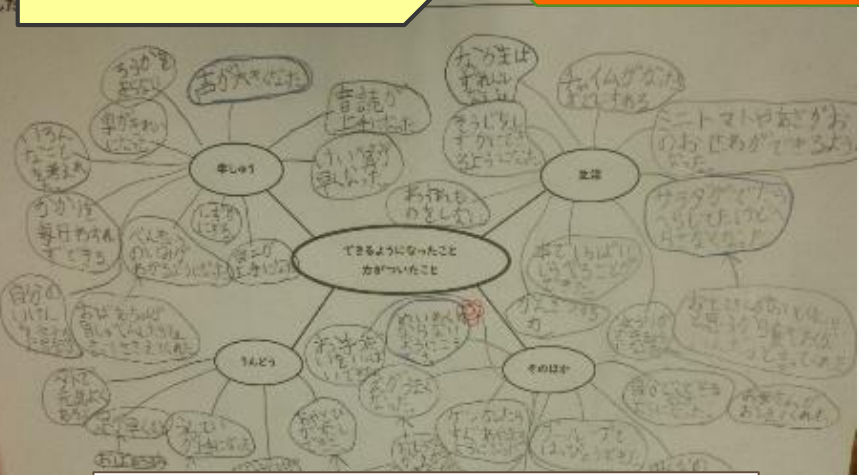
作曲家から  
紙太鼓演奏の指導



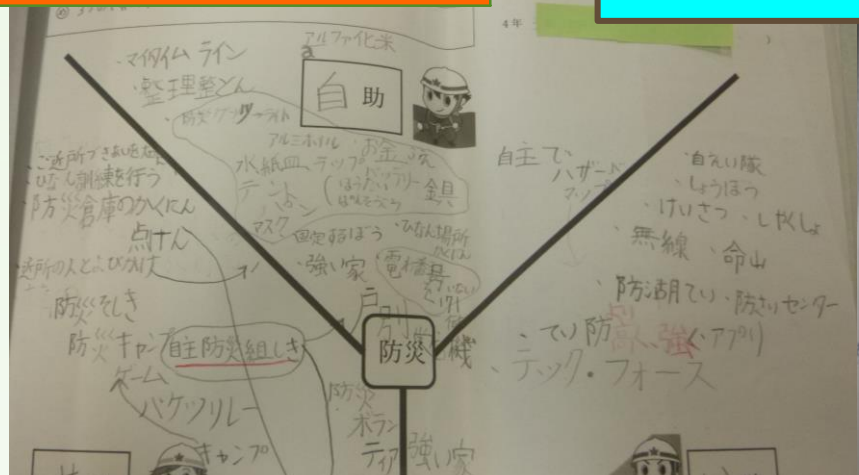
感謝の会で気持ちを伝える



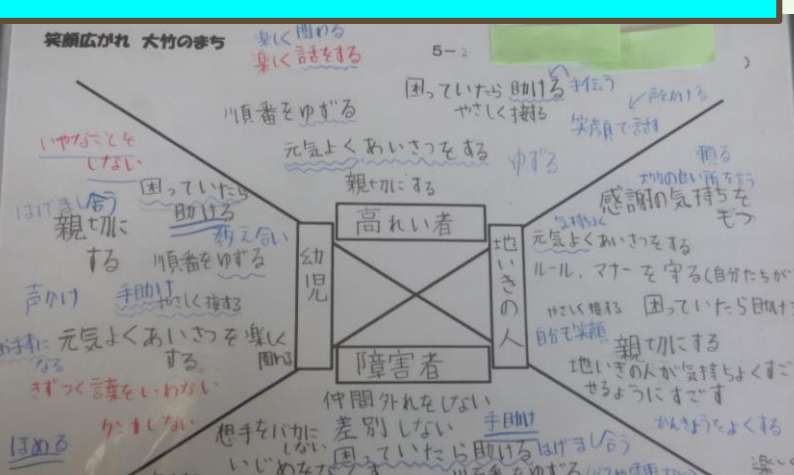
地域の人と関わる経験  
本物と関わる経験



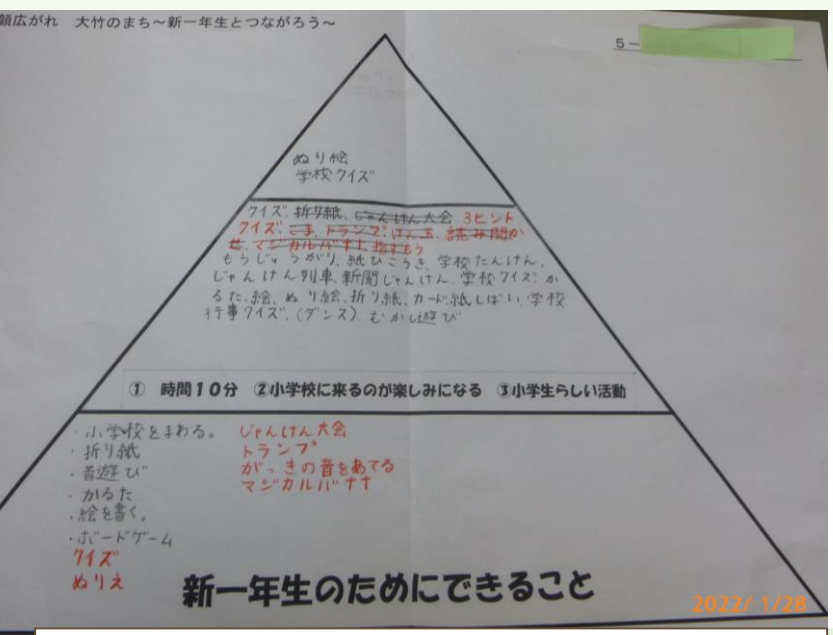
イメージマップ 2年生



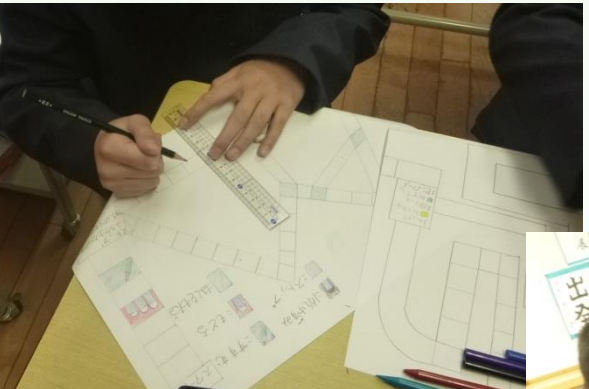
Yチャート 4年生



Xチャート 5年生



ピラミッドチャート 5年生

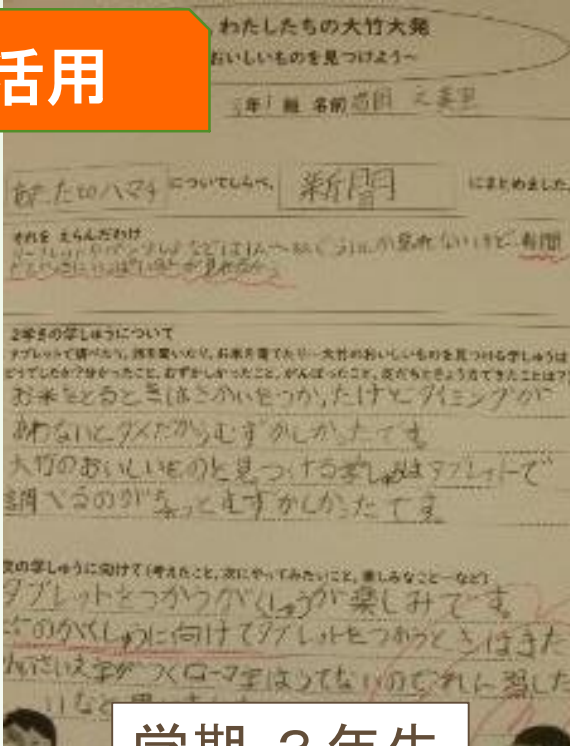


# リフレクションの効果的な活用

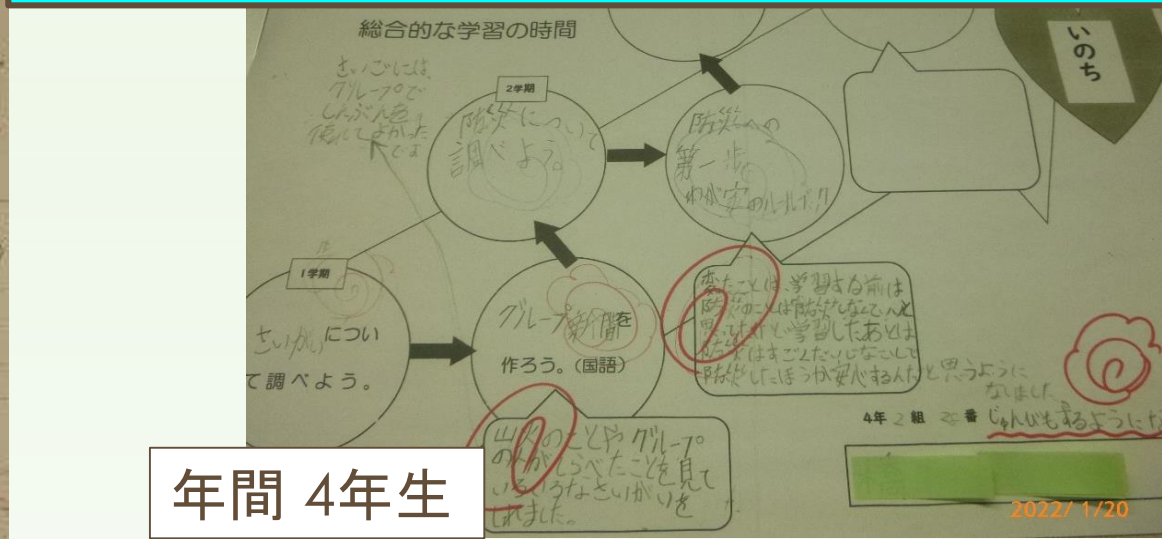
# リフレクションシートの工夫



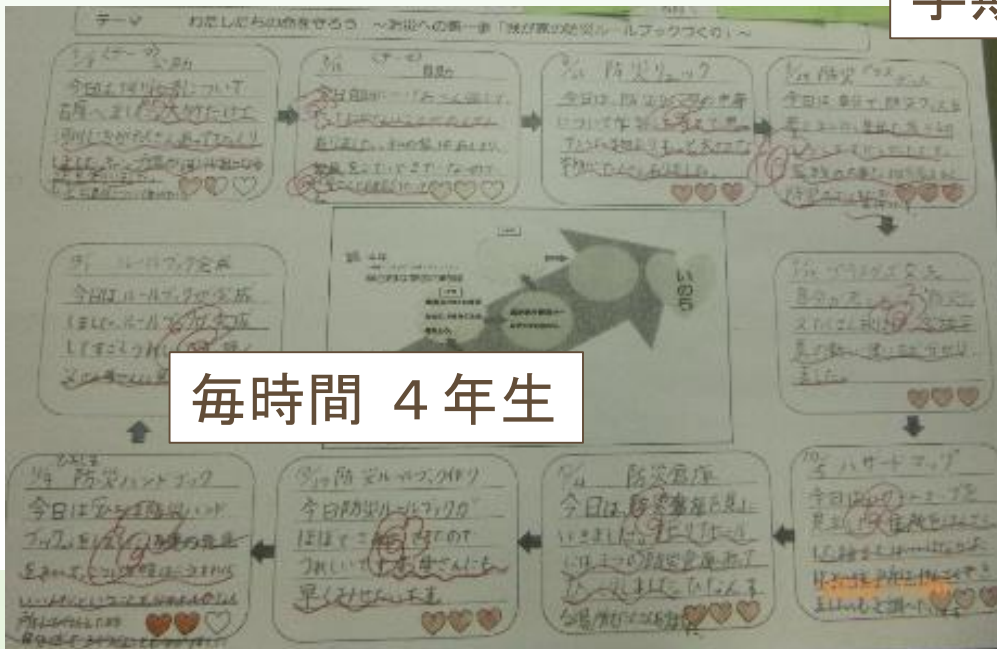
学期 1年生



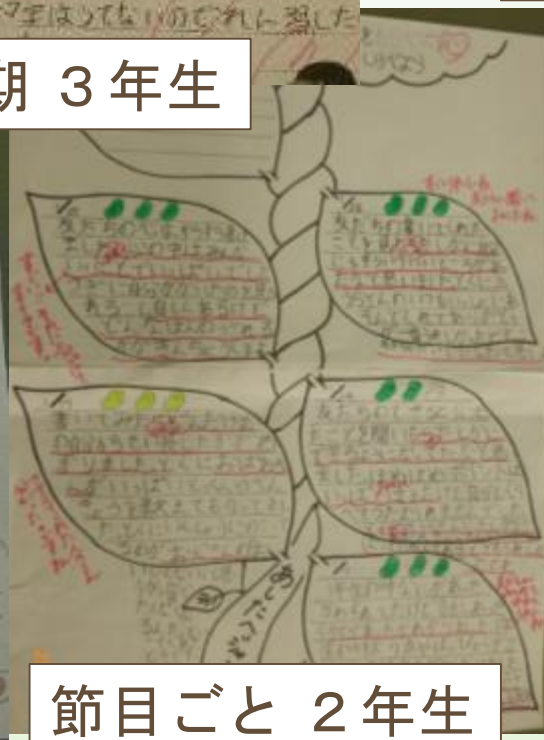
学期 3年生



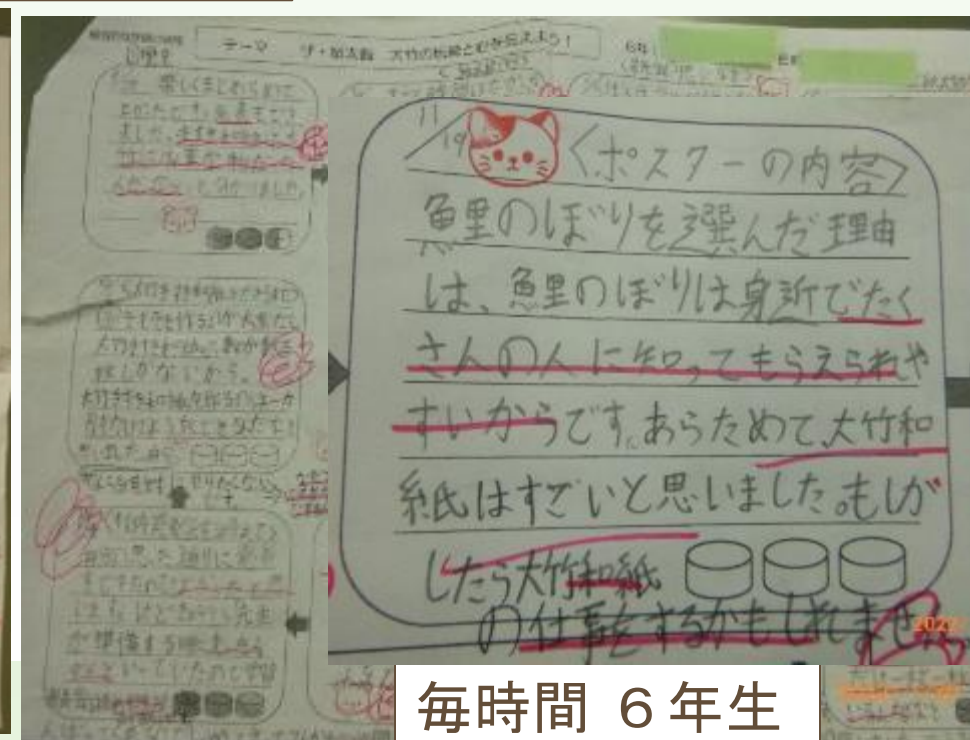
年間 4年生



毎時間 4年生



節目ごと 2年生



毎時間 6年生

大竹市の健康寿命を  
100歳にするため  
に何が必要だろう？



1人1台タブレットで情報収集

グループごとにプレゼン作成



プレゼン資料の掲示

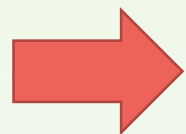


効果的なICTの活用で  
より協働的な学びへ

2年生 総合的な学習の時間  
～大竹市、健康寿命100歳プロジェクト～

授業展開や活動の工夫

中間発表  
大竹市役所福祉課の方へのプレゼン



大竹市役所福祉課の方から  
大竹市の現状説明・プレゼンの評価



高齢者にプロジェクト結果を  
伝えるための動画撮影



2019年度  
世界健康寿命第1位  
シンガポール



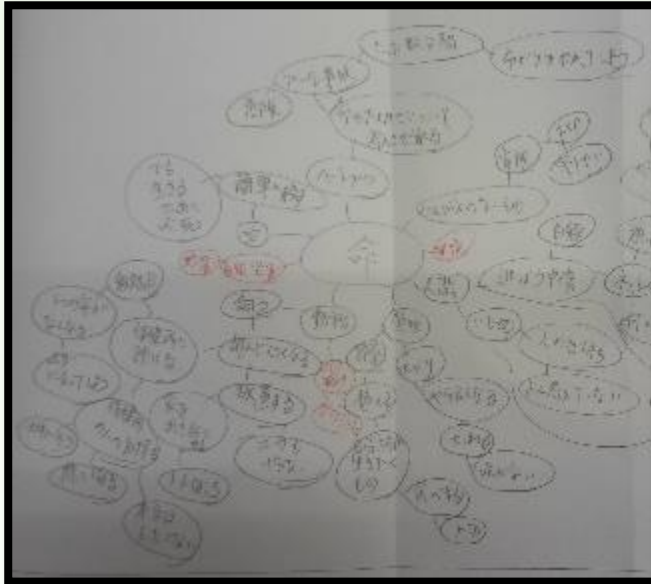
健康寿命を延ばすポイント

- ・睡眠
- ・食事
- ・体温を上げる



外部人材の活用でより専門的で  
説得力のあるものへ

# 思考ツールの工夫

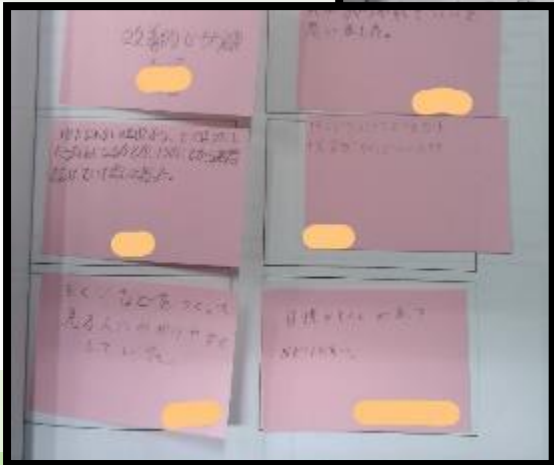


＜今＞ 君で書きた成功の鍵は  
健康な食生活とすいみんと  
適度な運動 だ!!

**本当に成功する!?**

＜速読＞  
国士原正康が食生活ファクターを1つとすると6つの国に高度な  
食生活研究センターが、与信早起と寿命の関係  
に於ける実験結果が出た。つまり、  
早起と食生活は大切だが、睡眠時間を確保する方が  
重要である。とこの結論が導き出された。

＜寝生活＞  
睡眠不足は、食生活、生活、副食を改善する  
よりも、睡眠を350分伸ばすと、若い方がより  
よく生きることが出来る。



# リフレクションシートの活用

主体的な学習の時間  
リフレクションシート

「大田市、環境教育100周年プロジェクト」を成功させるための口は?

このプロジェクトの目的は何ですか?

生徒が何を学びましたか?

→ 何を学んだのか? 誰か、何を学んだのか、何を学んだのか?

このプロジェクトを通じて何を学びましたか?

→ 何を学んだのか? 何を学んだのか? 何を学んだのか?

このプロジェクトを通じて何を学びましたか?

→ 何を学んだのか? 何を学んだのか? 何を学んだのか?

このプロジェクトを通じて何を学びましたか?

→ 何を学んだのか? 何を学んだのか? 何を学んだのか?

主体的な学習の時間  
リフレクションシート

「大田市、環境教育100周年プロジェクト」を成功させるための口は?

このプロジェクトの目的は何ですか?

生徒が何を学びましたか?

→ 何を学んだのか? 誰か、何を学んだのか、何を学んだのか?

このプロジェクトを通じて何を学びましたか?

→ 何を学んだのか? 何を学んだのか? 何を学んだのか?

このプロジェクトを通じて何を学びましたか?

→ 何を学んだのか? 何を学んだのか? 何を学んだのか?

このプロジェクトを通じて何を学びましたか?

→ 何を学んだのか? 何を学んだのか? 何を学んだのか?

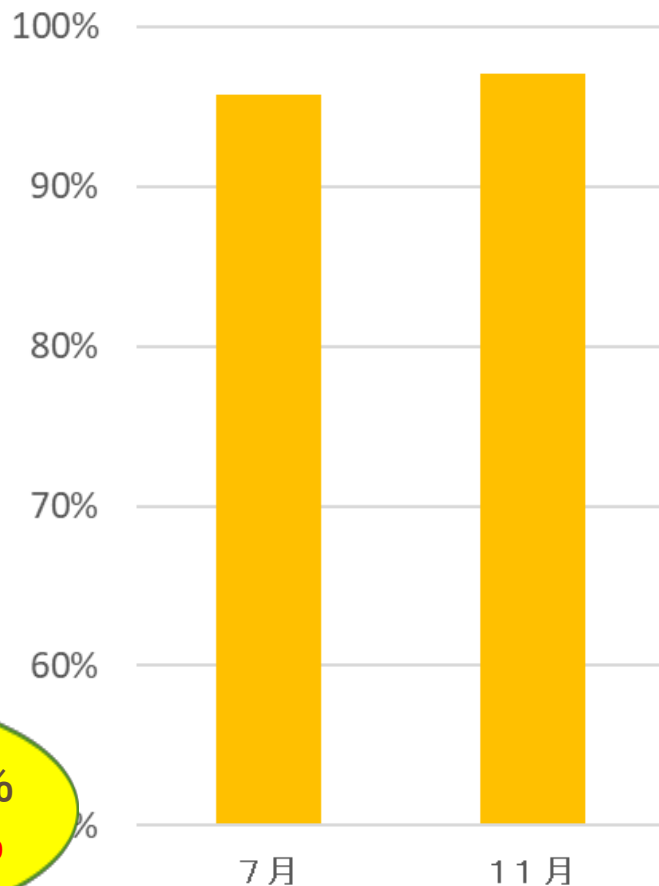
リフレクションシート

氏名	学年	性別
佐藤 太郎	1年	男
山田 花子	2年	女
鈴木 一郎	3年	男
田中 美咲	4年	女
佐々木 健太	5年	男
高橋 明日香	6年	女
伊藤 大輔	7年	男
渡辺 小百合	8年	女
山崎 拓也	9年	男
佐藤 美穂	10年	女
田村 健一	11年	男
佐藤 花子	12年	女

# 小学校 学校評価アンケートより

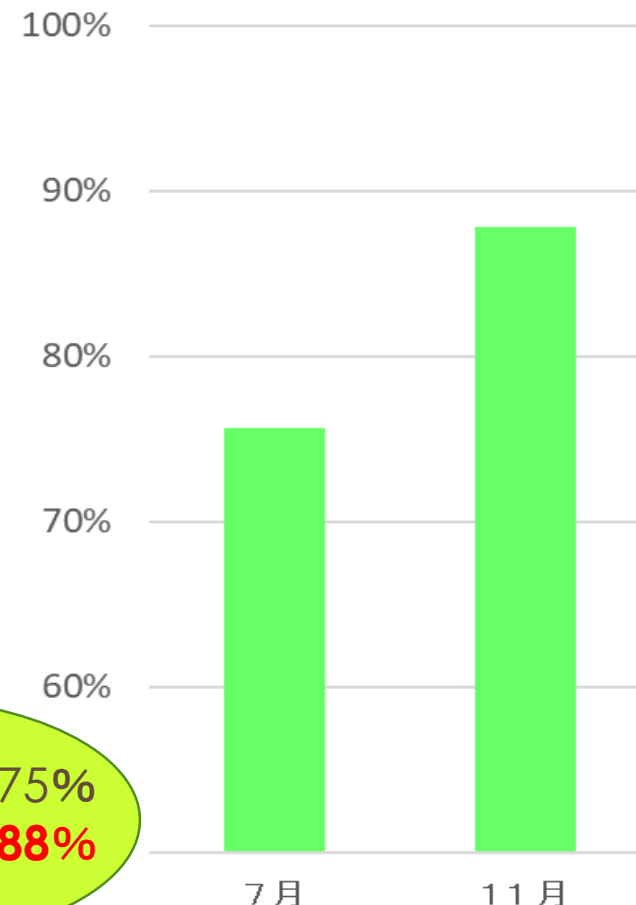
## ICTの活用について

タブレットを使うことで  
今までより学習に集中  
することができる



児童 1学期 96%  
2学期 97%

効果的に学習に活かす  
よう授業でタブレットを  
活用している



教職員 1学期 75%  
2学期 88%



I 研究の概要

II 大竹小・中学校の取組

III 小学校授業の中で

IV 中学校授業の中で

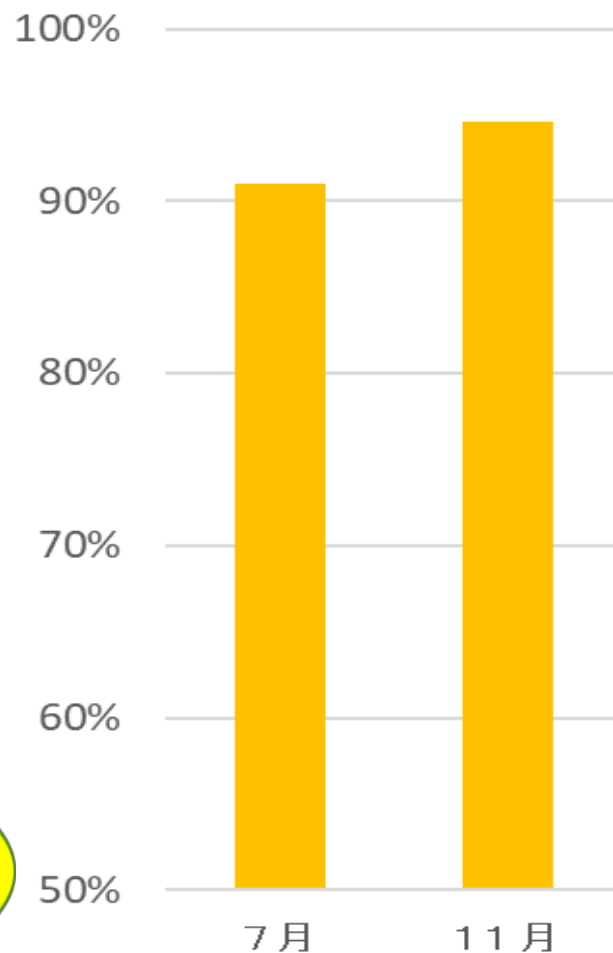
V 成果と課題

小学校  
学校評価アンケートより

大竹のよさや課題に  
気付く

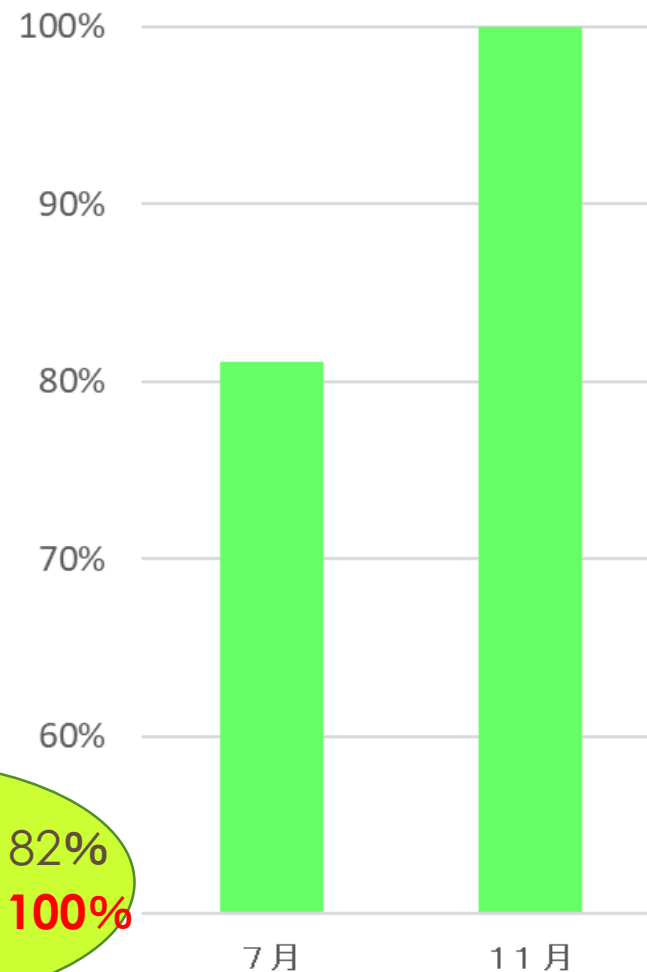
児童 1学期 91%  
2学期 95%

大竹のよさや課題に  
気付いている



教職員 1学期 82%  
2学期 100%

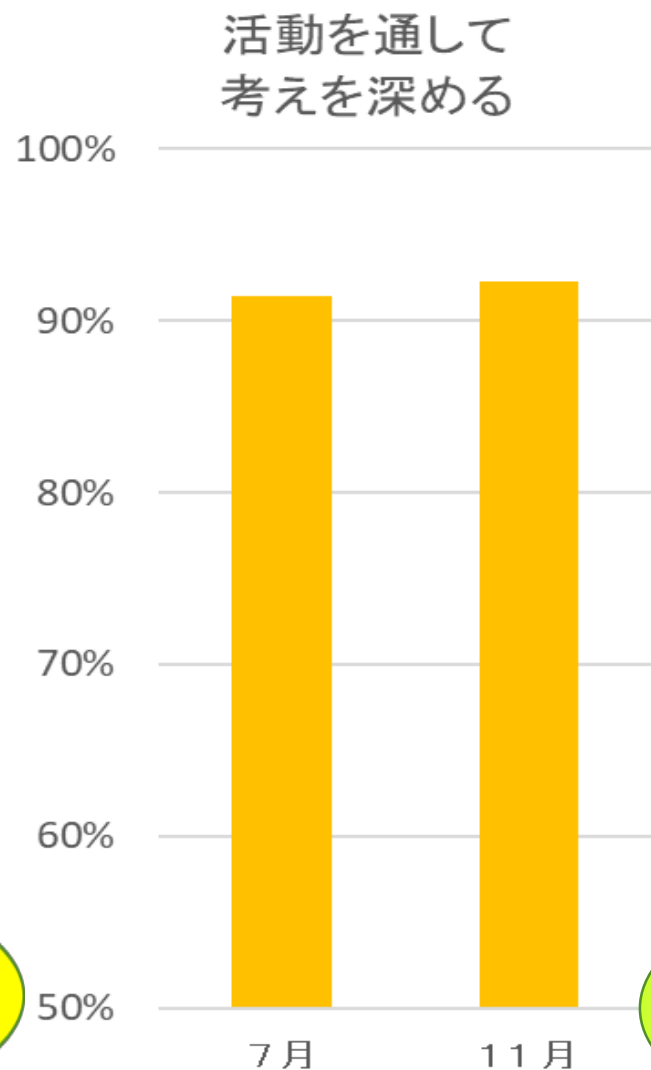
大竹のよさや課題に  
気付いている



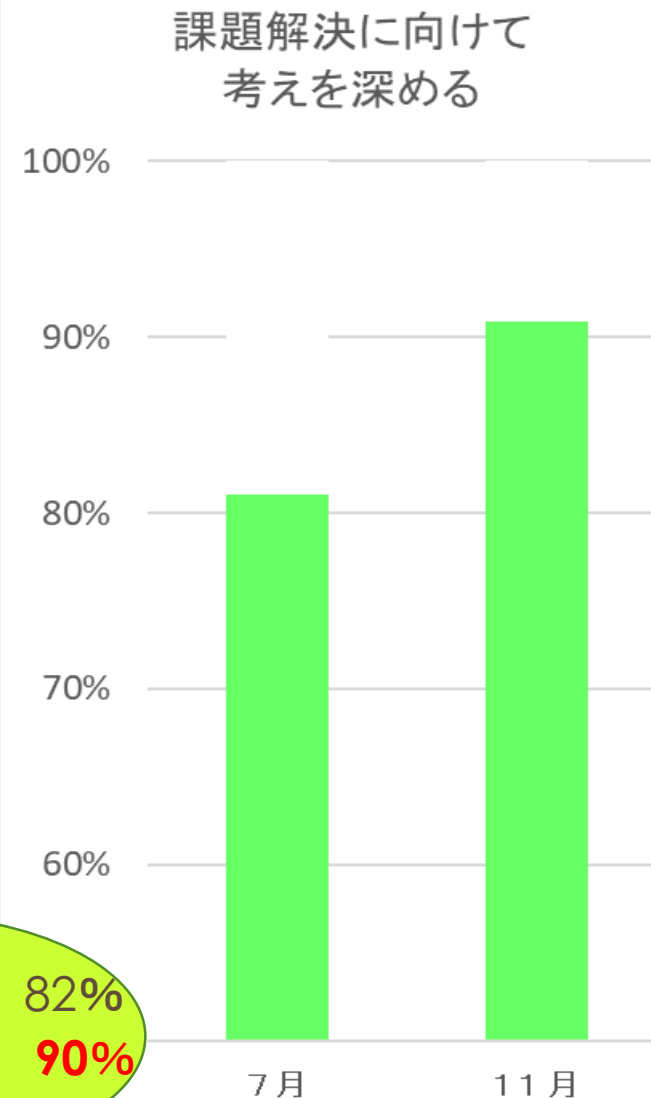
小学校  
学校評価アンケートより

活動を通して考えを  
深める。

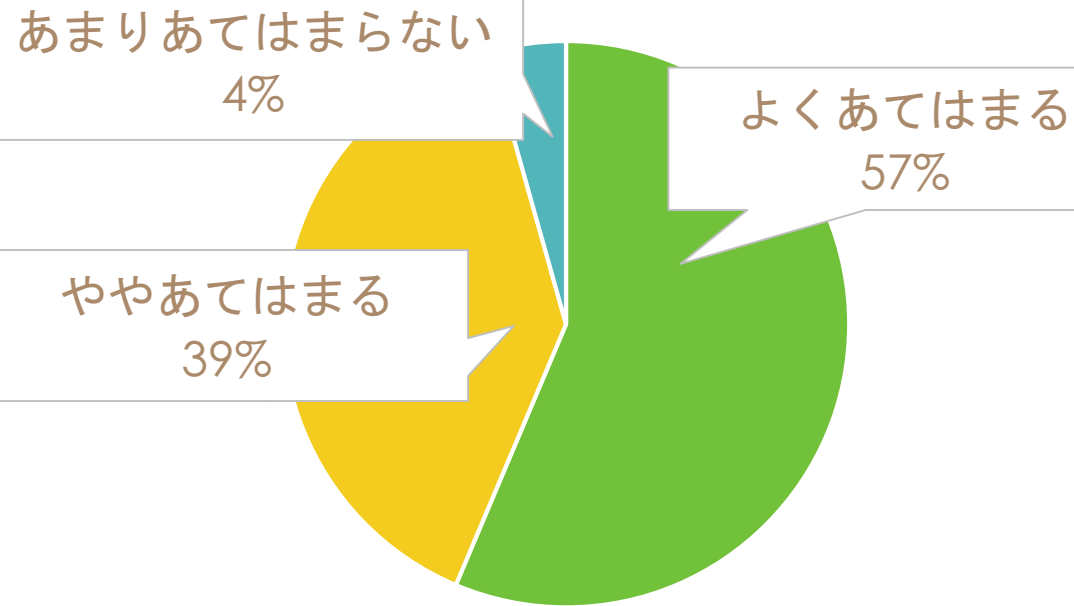
児童 1学期 91%  
2学期 92%



教職員 1学期 82%  
2学期 90%

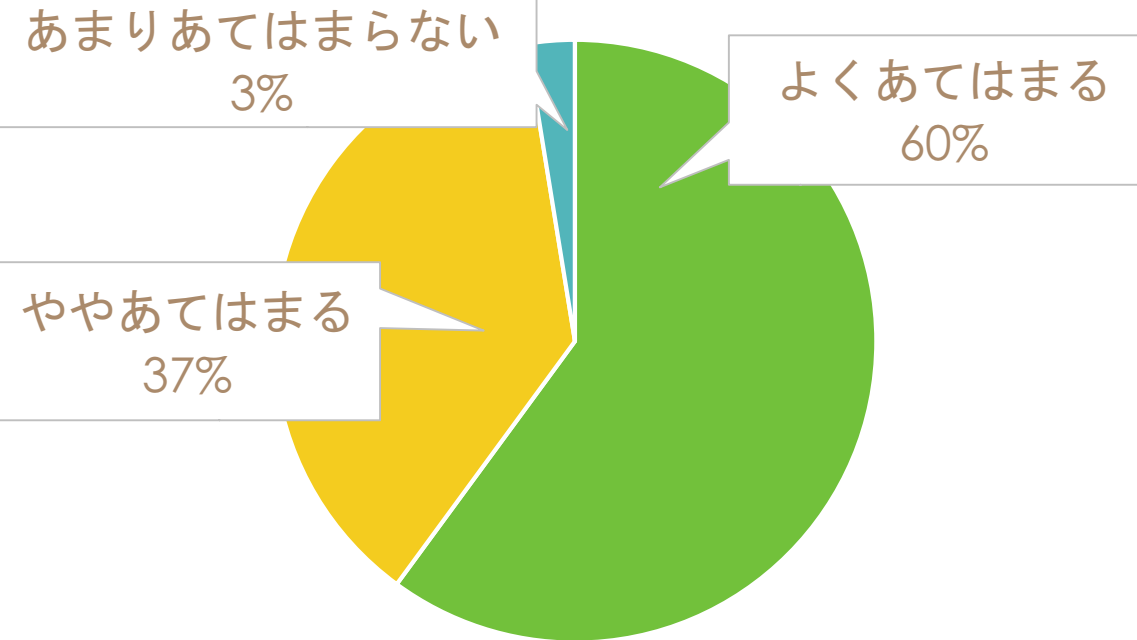


Q1 大竹市のよい所や課題に  
気付くことができた。



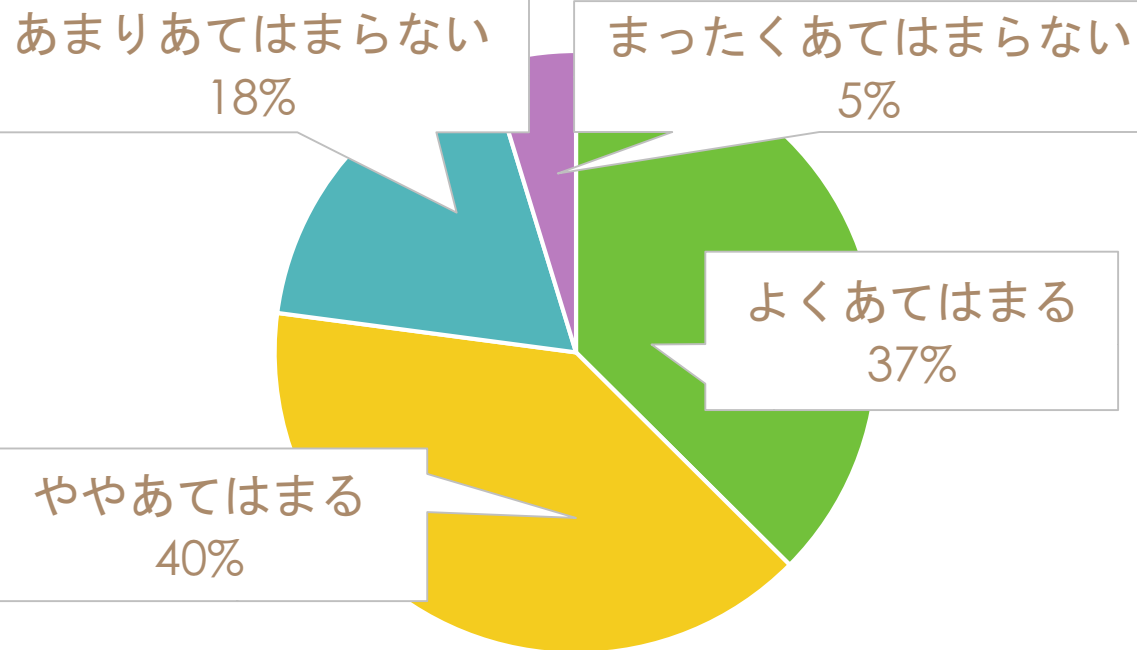
肯定的回答 **96%**

Q2 自分の考えを深めることができた。



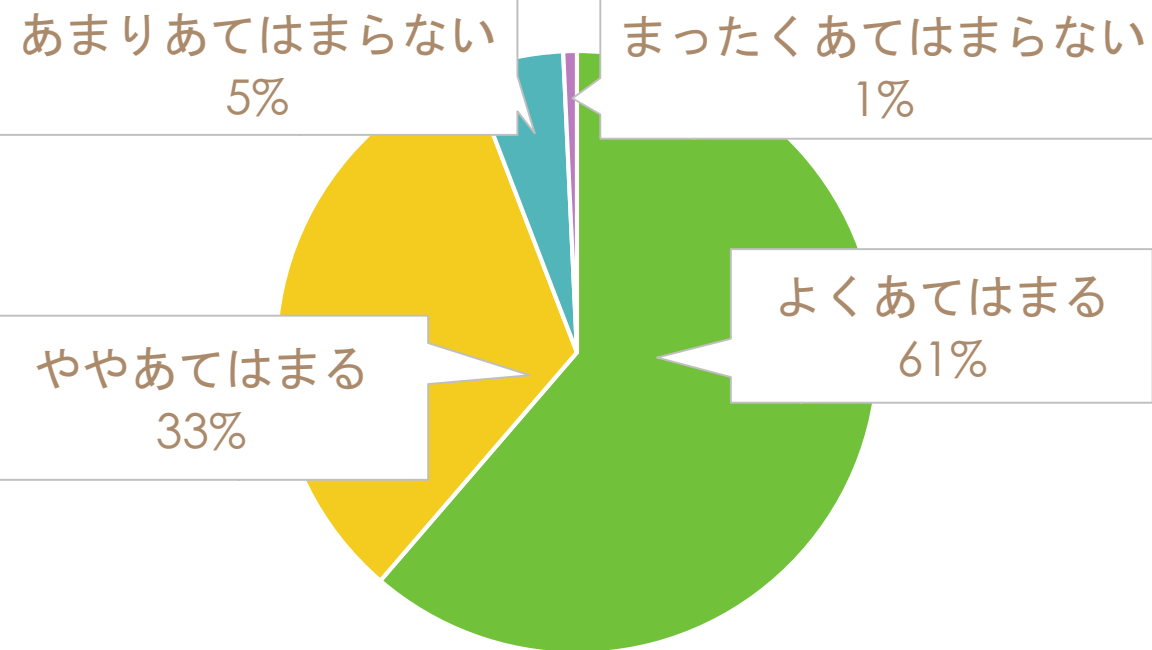
肯定的回答 **97%**

Q3 自分が誰かの役に立っていると  
感じることができた。



肯定的回答 **77%**

Q4 タブレットを効果的に活用できた。

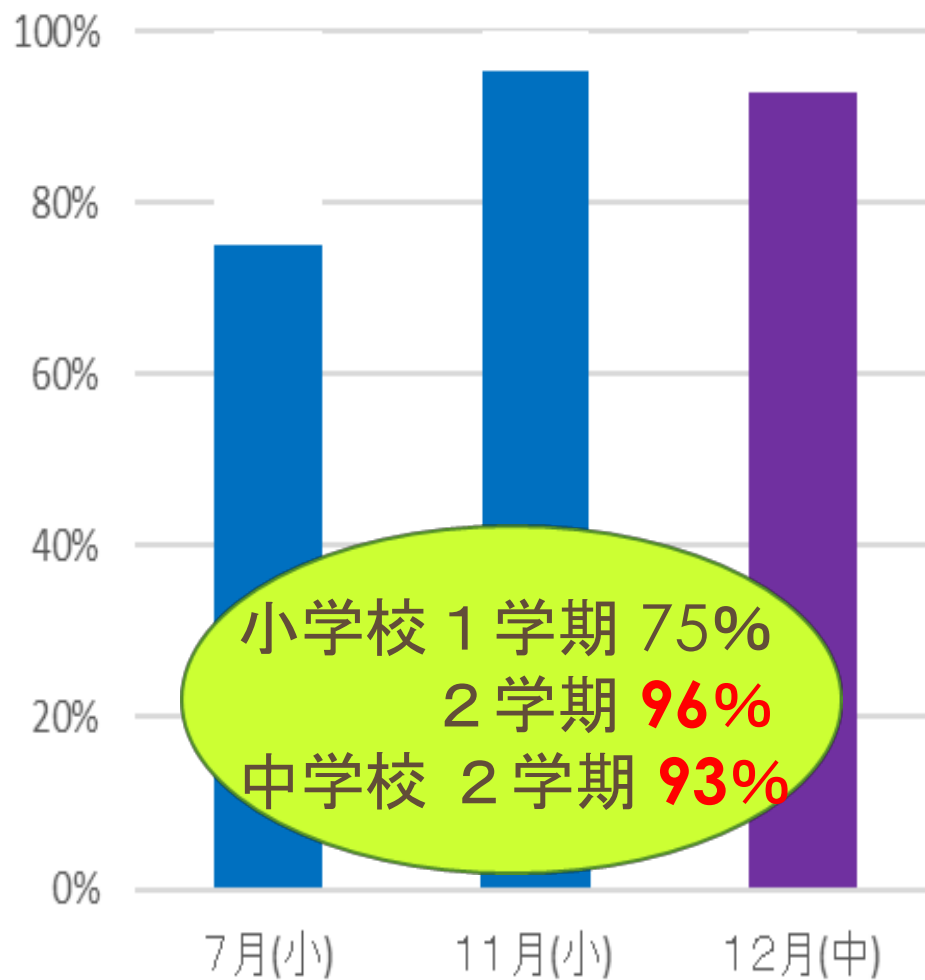


肯定的回答 **94%**

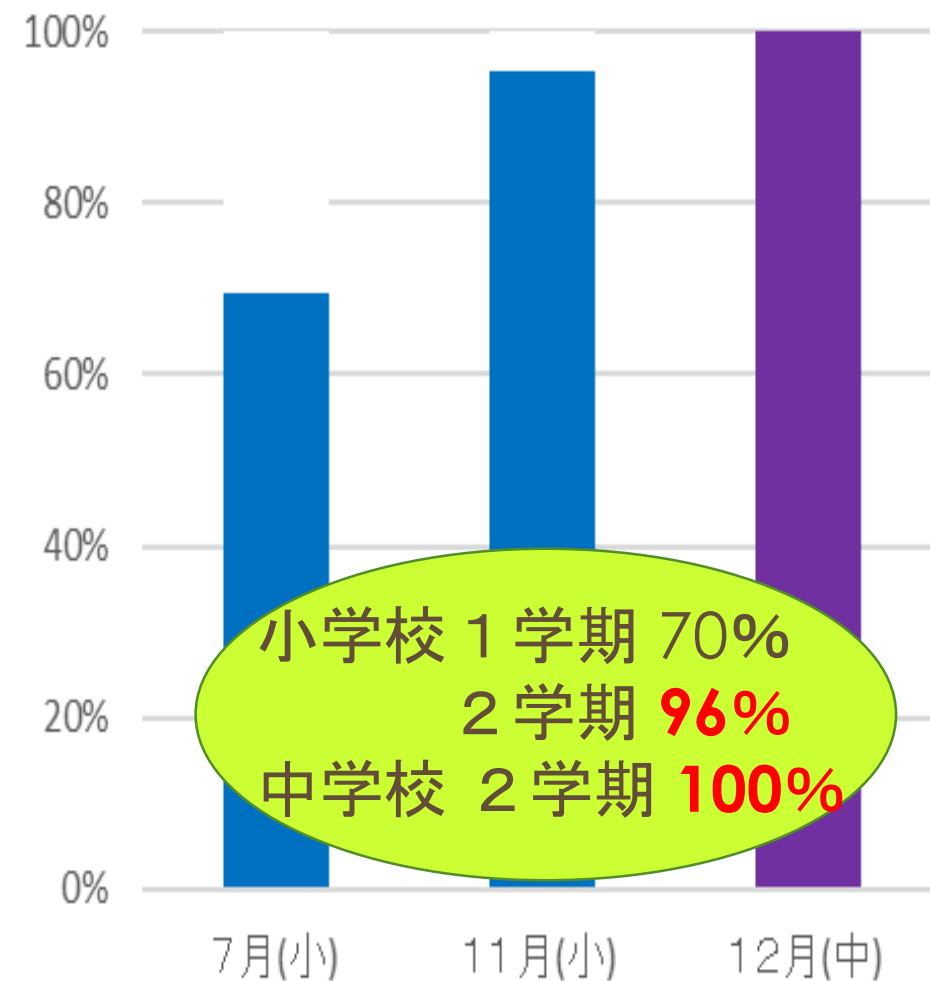
職員アンケートより

活動内容の工夫

単元との出会いを工夫する



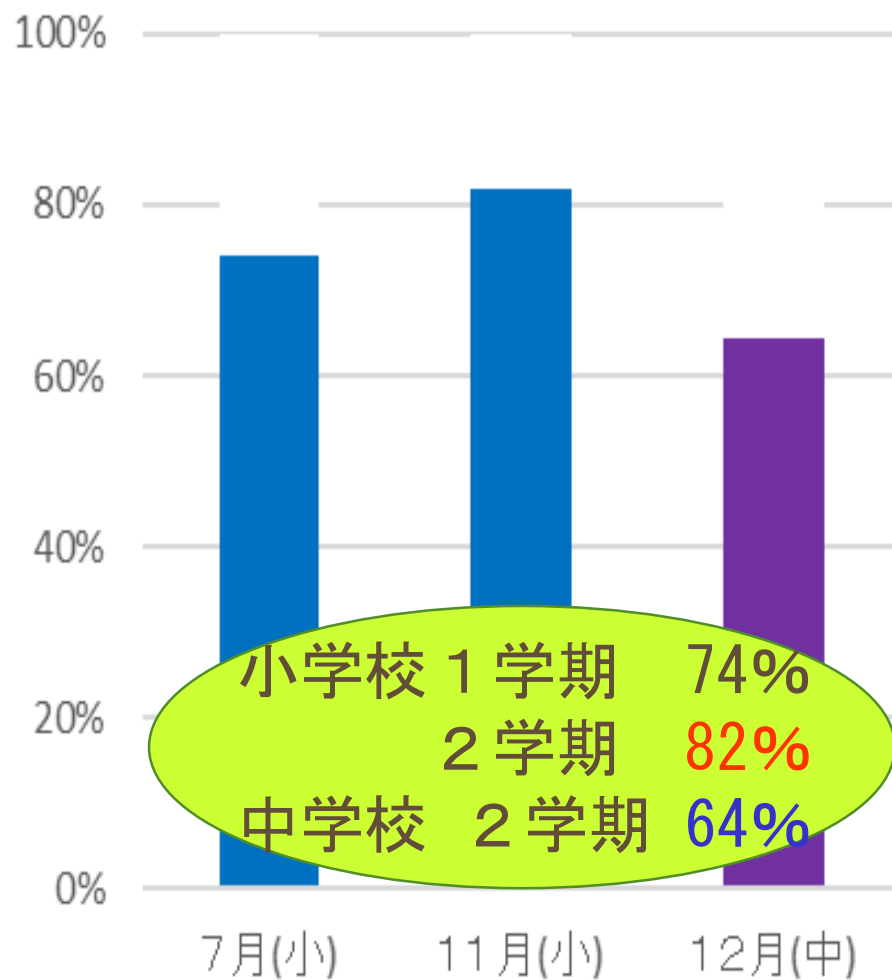
学習内容の工夫をした



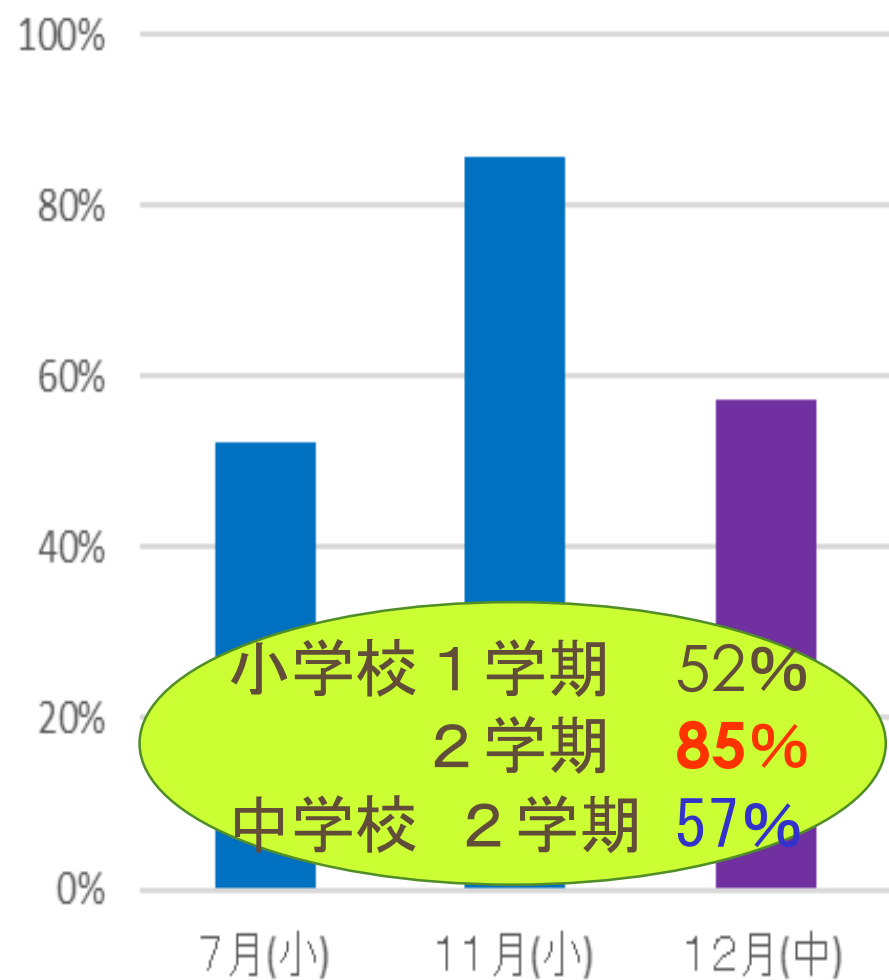
職員アンケートより

リフレクションの  
効果的な活用

リフレクションを毎回行った



リフレクションを次に生かす



## 《成果》

- 生活科・総合的な学習の時間を通して、大竹のことについて知ることができ、仲間と協働することで考えを深めることができたとする児童生徒が増えた。
- 校内研修や小中学校合同校内研修等を実施し授業展開の工夫やリフレクションの活用等の授業改善に取り組めた。小中教職員で意識統一して、9年間を見通して子供を育てていく意識を高めることができた。
- 思考ツールやリフレクションシート等の活用で、児童生徒の思考の深まりにつながる場面が見られた。リフレクションをするだけにとどまらず、振り返ったことを次の学習活動につなげ、生かしていける場面が増えてきた。
- さまざまな場面でタブレット等を用いることで、効果的に活用することができるようになり、児童生徒、教職員双方のICTの活用が進んだ。

## 《課題》

- ルーブリック評価を取り入れ取組を進めたが、校内全体として十分に活用ができていない状況がある。今後も児童生徒の取組をしっかりと見取り、記録していくことができるよう研修を深めていきたい。
- 根拠や理由を明らかにしながら表現する活動に取り組んだ結果、授業場面では一定の成果が見られた。今後は学んだことを他の教科や生活場面で応用したり活用したりできるよう高めていきたい。
- 各学年ともに工夫して地域とのつながりを意識した活動を仕組むことができた。一方で児童生徒が社会に貢献、還元するところまでには高まっていない。
- 児童生徒は一つ一つの活動の意味は理解しているが、先を意識して自ら意欲的に進めるまでには至っていない。活動の本当の主体が児童生徒となるような探究的な学習を進めていきたい。





大竹市立大竹中学校区